

短大協発第08033号
令和8年9月1日

会員短期大学

理事長・学長 殿

事務局 長 殿

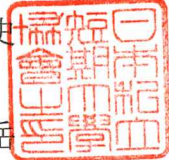
経理・総務事務担当者 殿

日本私立短期大学協会

会長 麻生 隆 史

財務委員会

委員長 大谷 岳



令和8年度「私立短期大学経理事務等研修会」開催について(通知)

標記の研修会を、別記要領によりオンライン（Zoom）を用いて開催いたします。

学務ご多忙の折柄とは存じますが、貴学経理・総務担当教職員等のご参加を賜りたくご通知申し上げます。

※本研修会は、本協会ホームページ(<https://tandai.or.jp/category/zaimu/>)より、参加申込フォームに入力のうえお申し込みください。

参加申込締切日 9月16日（水）

令和8年度「私立短期大学経理事務等研修会」実施要領

主催 一般財団法人私学研修福祉会
協力 日本私立短期大学協会

1. 研修会開催の目的

短期大学を設置している学校法人の経理・総務等担当者の業務水準を向上させるため、当面する諸問題の理解と基本的知識の修得を目的として、全体会（講演）および分科会を通じて研修する。特に分科会では複数のテーマを設け、参加者の担当業務に適応した研修を行う。

2. 研修会概要

- 開催日時 令和8年11月12日（木）10：00～16：30
※当日は9時45分よりアクセスができますので、時間内に接続してください。
操作が心配な場合は、時間に余裕をもって接続をお願いします。
- 開催方法 オンラインによる開催（Zoomを使用）
※参加申込をされた方には後日研修会参加方法等をメールにてお知らせいたします。
- 参加資格 会員私立短期大学の教職員で、経理・総務等の担当者および研修内容に関心をもたれている方々。
- 参加経費 1人 3,000円
- 申込方法等 本協会ウェブサイト（<https://tandai.or.jp/>）より、参加申込フォームに入力のうえお申し込みください。申込時に希望する分科会研修等を入力していただきますので参加者本人がお申し込みください。
- 申込締切期日 令和8年9月16日（水）

3. 研修会内容

開会挨拶 日本私立短期大学協会 財務委員会委員長

名古屋短期大学 学長

大 谷 岳 氏

講演 「私立大学等経常費補助金に係る制度の概要と現状について」

日本私立学校振興・共済事業団

助成部補助金課長

徳 永 博 一 氏

分科会

A分科会 学校簿記入門と学校法人会計基準に基づく計算書類の取扱い

この分科会では、学校会計業務の実務経験が比較的少ない方を対象に、「なぜ計算書類を作成しなければならないのか」、「何に基づいて会計処理を行うのか」、「会計制度にはどのような目的があるのか」、「なぜ計算書類を公表しなければならないのか」といった、学校法人会計を理解する上であらかじめ押さえておきたい基本事項について、私立学校法、私立学校振興助成法及び学校法人会計基準の条文を確認しながら、その趣旨や制度の考え方を解説します。

その後、学校簿記の全体像を概観し、学校法人会計基準の基本的な考え方や簿記のルール、基本的な仕訳について説明します。さらに、例題を交えながら、日常的に発生する取引の会計処理や勘定科目ごとの留意点を学び、それらが「資金収支計算書」、「事業活動収支計算書」及び「貸借対照表」にどのように反映され、計算書類として取りまとめられるのかを体系的に確認します。

最後に、それぞれの計算書類から読み取ることのできる情報や着目すべきポイントを解説し、学校法人の財政状態及び経営状況を把握するための基本的な見方について学びます。

【用意するもの】

・電卓

B分科会 事務職員のための生成AI活用入門

― 学校法人業務における安全で実践的な使い方 ―

近年、生成AIが急速に発展、普及し、経理・財務業務においても財務分析、事業報告書の作成、予算編成資料や経営判断資料の作成、各種データの整理・分析など事務業務への活用が期待されています。また、文章作成や情報整理、学内説明資料の作成、各種方針・規程・ガイドラインの原案作成など、幅広い業務において事務の効率化や生産性向上に資するツールとして注目されています。

一方で、生成AIを業務で活用するためには、便利さだけでなく、情報漏えい、著作権、ハルシネーション（誤情報の生成）、入力してよい情報・してはいけない情報の判断など、十分に注意すべき点があります。組織として安全に活用するためには、職員一人ひとりが基本的なリテラシーを身に付けるとともに、学内での利用ルールやガイドラインを整備していくことが重要です。

今回のB分科会では、事務職員を対象に、生成AIの基本的な仕組みや特徴、ChatGPT、Copilot、Geminiなど主要なアプリケーションの違い、業務に応じた使い分けの考え方について解説します。また、生成AIに向いている業務・向かない業務、利用時に注意すべきセキュリティ、著作権、ハルシネーション等のリスクについても確認します。

後半では、学校法人の実務に即したテーマを題材に、生成AIの活用方法を実演・演習形式で学びます。具体的には、学内における生成AI利用のためのセキュリティ・ガイドラインの作成、事業報告書の作成、財務分析を踏まえた学内説明資料の作成などを取り上げます。

本分科会は、生成AIをまだ本格的に活用していない方にも分かりやすい内容とし、基礎知識の習得から実務への応用までを体系的に学べる内容としています。

【講 師】高崎商科大学 商学部 准教授 中 鉢 直 宏 氏

【参加にあたって】

- ・演習では生成AIを使用するため、参加者は事前にChatGPT無料版を利用できる状態にしておくことを推奨します。
- ・演習等で使用しますので、自校の貸借対照表、事業活動収支計算書を別個のExcelデータでご用意ください。どの年度のものでも構いませんが、ホームページ等で既に公表されている直近のものが望ましいです。

※現時点ではChatGPTの無料版を使用する予定ですが、サービス提供状況や利用条件等の変更により、必要に応じて他の生成AIサービスを利用する可能性があります。

C分科会 管理職のための財務の見方

この分科会は、財務や経理の経験が少ない方でも、学園を支える管理職として財務の現状を理解し、それを業務の改善や経営改革に結び付けられるようにすることを目的としています。もちろん現在管理職でない方でも将来を見据えて、参加したいという方は大歓迎です。自分が所属する学園の財務の現状は、経理部門だけが知っていればいいことではありません。全ての教職員が財務状況をしっかりと認識したうえで、それぞれの部署で、それぞれの担当者、特に管理職として何ができるかを考え、部署をリードしていく必要があります。昨今、短期大学を取り巻く環境が厳しくなり、定員割れや経常収支がマイナスになる短期大学が多くなっており、経営改善が必須となってきた現状ではその必要性はより高まっているといえます。

以上の目的を達成するため、今回のC分科会では、最初に日本私立学校振興・共済事業団から講師をお招きし、短期大学の現状、経営判断指標等の経営分析のツールを紹介いただくとともに、財務分析結果を経営改善にどのように結び付けていくのか、そのために活用できる経営相談等の仕組みをご紹介します。

次に演習として、日本私立学校振興・共済事業団が提供する自己診断チェックリストの作成や損益分岐点の試算などを行います。

【用意するもの】

- ・Excel（マクロ機能）を使用できるパソコン
研修会の映像を視聴しつつExcelを操作する流れを想定していますので、映像視聴用とExcel操作用のパソコンは、別の端末を御用意いただくことを推奨します。

4. 留意事項

- (1) 「参加申込フォーム」へ入力後送信すると、登録されたメールアドレス宛に入力内容のコピーが送られてきますのでご確認ください。なお、入力内容や参加者を変更される場合は、申込み期間中であればそのメールから申込内容の編集をすることができます。ただし、締め切り後に変更が生じた場合、分科会の変更には応じかねますので、ご了承ください。また、申し込み後やむを得ずご欠席の場合も、速やかに本協会事務局担当宛へご連絡ください。
- (2) 今回の研修会はZoomによるオンラインで行い、参加者からの質疑等の対応を行いますので、Zoomが利用可能でカメラ付きのパソコン等をご準備ください。なお、分科会研修ではよりよい運営を行うため、可能な限り顔出しでの参加をお願いいたします。
- (3) 本研修会の内容は、主催者側で録音・録画させていただきます。なお、参加者による講演、分科会の録音や録画、撮影は、禁止とさせていただきます。
- (4) 参加者が多数の場合は、1校あたりの参加者数を制限させていただく場合もございます。

5. 個人情報の取り扱い

本協会は、個人情報を適切な安全対策のもと管理し、漏洩等の防止に努めます。当該研修会に参加申込みをいただいた「個人情報」を本年度の当研修会の運営に必要な範囲において利用させていただきます。また、法令等に基づき開示する場合を除き、ご本人の同意なく開示・提供はいたしません。

6. 運営委員(指導員)

- | | | |
|---------|-------|------------------------|
| 1. 委員長 | 大谷 岳 | 名古屋短期大学 学長 |
| 2. 副委員長 | 川並 孝純 | 聖徳大学短期大学部 学園事務局長 |
| 3. 委員 | 山口 美香 | 東北文教大学短期大学部 本部事務局経理課長 |
| 4. " | 中山 忠男 | 作新学院大学短期大学部 事務局長 |
| 5. " | 森本 圭祐 | 高崎商科大学短期大学部 法人本部長 |
| 6. " | 真板 陽介 | 清和大学短期大学部 副理事長・法人事務局長 |
| 7. " | 齋藤 淳志 | 相模女子大学短期大学部 学園事務部長 |
| 8. " | 高久 達也 | 名古屋文理大学短期大学部 業務執行理事 |
| 9. " | 迫田 健治 | 広島文化学園短期大学 法人事務局経営企画課長 |
| 10. " | 吉村 晋佑 | 山口芸術短期大学 総務部総務課副課長 |

(順不同・敬称略)

7. タイムテーブル

11/12(木)	
9:45	接続開始・確認
10:00	開会挨拶・諸連絡
10:15	講演
11:45	
	90分
12:00	午後の諸連絡
13:00	昼食・休憩
	分科会
16:30	
	210分
	※各分科会にて適宜休憩
	※各分科会にて閉会

8. 参加申込み及び参加費納入方法

「参加申込み」は本協会ホームページより、参加申込書フォームに入力のうえお申込みください。「参加費」の納入は銀行振り込みにより、一般財団法人私学研修福祉会宛にご送金ください。

1. 参加申込み方法

- (1) 本研修会の参加申込みは、本協会ホームページ (<https://tandai.or.jp/>) > 事業活動 > 財務委員会 (<https://tandai.or.jp/category/zaimu/>) の「令和8年度私立短期大学経理事務等研修会開催について（通知）」に掲載されている「参加申込フォーム」に必要事項を入力し、送信してください。お申し込み後、登録メールアドレス宛に登録内容が自動返信されましたら申込完了です。自動返信がない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

※自動返信の「申込受付」メールは、迷惑メールとして認識される可能性もありますので、メールが届かない場合は、迷惑メールフォルダ等もご確認ください。

- (2) 先に「参加申込フォーム」にて申込みの上、参加費納入をお願いします。参加申込フォームには、参加費納入確認を円滑に行うため振込み元の「①金融機関名・支店名」、「②振込予定日」を入力する欄があります。なお、学内の事務手続きの関係で振込みが遅れる場合は、その旨を「事務局への連絡事項」欄に記してください。
- (3) 参加申込み締切り期日は、令和8年9月16日（水）です。

2. 参加費の納入方法

- (1) 参加費は1人3,000円です。9月末までにお振込みください。

銀行名・支店名：三菱UFJ銀行 神田支店 口座の種類・口座番号：普通 1225036 口座名： いっぽんざいだんほうじん 一般財団法人 しがくけんしゅうふくしかい 私学研修福祉会 (たんだいくち) (短大口)

- (2) 銀行口座にお振込みの際、「依頼人」欄には、短期大学名を明記してください。
- (3) 振込み手数料は、貴学にてご負担いただきますようお願いいたします。
- (4) 参加者が2名以上の場合は各々でお申し込みいただきますが、参加費は一括してお振込みいただけます。
- (5) 参加費に係る適格請求書（インボイス）の発行が必要な場合は①請求書の宛名、②請求書の発行日の2点を下記メールアドレス宛にご連絡をお願いいたします。
- (6) 一度納入された参加費は原則として返還いたしません。入金後、主催者側の都合で参加をお断りした場合は、返還いたします。

本研修会に関する問合せ先：日本私立短期大学協会 事業課 担当：江澤、早川 E-mail: zaimu@tandai.or.jp TEL 03-3261-9055 FAX 03-3263-6950
